

平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号	212 - 020	マスタープラン 3つの挑戦	-	マスタープラン 施策番号	1 - 3	局・課名	中区役所・地域福祉課
区分	その他一般施策						
							(単位 千円)

事業名	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(中区)	平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額	
事業費		3,818	4,015	4,147	
関連事業	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(本庁)	事業期間	H ~ H	全体事業費	
事業目的	<p>聴覚・視覚障害者の社会生活におけるコミュニケーションを確保し、障害者が安心して暮らせる社会を実現する。</p> <p>今年度要求のポイント</p> <p>聴覚障害者相談員1名に係る経費と活動に必要な訪問用旅費（費用弁償）及び通信運搬費について要求する。</p>				
事業内容	<p>①聴覚障害者相談員の設置：各区役所に手話のできる聴覚障害者相談員を設置し、聴覚障害者への相談、手話通訳を行う。（各区）</p> <p>②手話通訳者、要約筆記者の派遣：聴覚障害者が病院への受診、社会参加活動などを行う際に手話通訳者や要約筆記者を派遣する。（本庁）</p> <p>③視覚障害者に対するボランティア活動を支援する。（本庁）</p>				
		(単位：千円)			
		項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等
		非常勤報酬	3,756	3,873	
		旅費	234	260	旅費、通勤費含む
		その他	25	14	通信運搬費
		その他			
		合計	4,015	4,147	
				その他 特記事項	
【経過(～25年度)】	【26年度】	【今後(27年度～)】			
昭和46年度より事業実施。視覚・聴覚障害者センターとの連携による施策展開。平成25年度要約筆記者登録試験の開始。	視覚・聴覚障害者センターとの連携強化	視覚・聴覚障害者センターとの連携強化			